

## 大学入学前課題



日本大学の付属推薦入試合格者や他大学の推薦入試などの合格者に対して、多くの大学や学部が入学前課題を課しています。今回は「入学前課題はどんなものが出されているのか」ということを高3に聞いてみました。その調査結果の一部を以下に掲載しますので、是非参考にしてください。課題内容は学部からのものもあれば学科で指定されるものもあります。また、提出期限や提出方法についても、郵送やインターネットなど学部学科によって異なりますので、十分に気をつけましょう。

また、必須ではないものの、各科目ごとに入学前までに身につけておいてほしい単元を示してくれている大学もあるようです。特に、「物理選択だけ進学後は化学の知識が必要」など未履修部分に不安がある人は必ず取り組むようにしましょう。皆さんと一緒に入学するであろう同級生の大半は、いままさに受験に立ち向かっています。ぜひ皆さんも頑張ってください。

課題提出が遅滞した場合には学部や学科から直接、高校や家庭に連絡が来ることがあります。くれぐれも遅れることのないように注意しましょう。

### 【日本大学の場合】

#### ★法学部

課題図書を読む。ガイダンス動画の視聴。

#### ★文理学部

オンデマンド講義の受講。小論文。

#### ★経済学部

課題図書についてのレポート。オンライン授業の受講。

#### ★商学部

入学前プレ講義の受講。英語のテスト。

#### ★理工学部

共通学習課題(英語・数学・物理・化学)。学科によっては課題図書の感想文や、レポートなどの課題。

#### ★生産工学部

共通課題としてオンライン授業の受講。学科によっては演習問題への解答、レポート作成、課題図書の要約・感想文など。

#### ★医学部

学習課題、読書感想文。

#### ★生物資源科学部

全学科共通課題、学科によっては課題図書を読んでレポート作成。

#### ★薬学部

オンライン授業の受講、その他課題提出など。

### 【他大学の場合】

#### ★学習院大学

課題図書を読んでレポート作成。

#### ★芝浦工業大学

e-learningへの取り組み。

#### ★東京工科大学

学習課題、オンデマンド授業の受講。

#### ★東京電機大学

学習課題、オンデマンド授業の受講。

#### ★東京都市大学

オンデマンド授業の受講、課題図書を読んでレポート作成。

#### ★東京農業大学

オンデマンド講義の受講、理科・数学の基礎知識の学習、TOEICの受験。

#### ★東京理科大学

数学の課題冊子、課題図書を読んでレポート作成。

#### ★法政大学

オンライン授業、プログラミングについて学ぶなど。

大学によって、入学前課題が指示されるタイミングに違いがあるようです。12月の段階で入学前課題を送っている大学もあれば、1月下旬に学習課題が届く大学もありました。どのタイミングであっても、計画的に進めていきたいですね。



## 「評定平均値」を理解しよう！

皆さんは「評定平均値」という言葉を知っていますか？成績や進路の話をしているとよく耳にする言葉ですが、「評定」という言葉もありますね。今回は、そもそも「評定」という言葉や「評定平均値」の意味について正しく理解をしましょう。

### ☆「評定平均値」って何??

「評定平均値」は、原則高1の1学期から高3の1学期または2学期までの評定を平均して数字で表したもので、大学側が生徒の高校生活を評価する際の指標になります。

### ★評定平均値の求め方は??

評定平均値の算出は、いたって簡単です。高校で履修した全科目の評定を合計し、その科目数で割るだけです(単位数で割らないように注意してください)。その値を小数第2位で四捨五入して小数第1位まで算出するため、評定平均値は「4.5」や「3.2」と記されます。ここで最も注意しなければならないのは、評定平均値とは「高校3年間で履修した全科目の評定の平均値」ということです。つまり、高3だけではなく、高1・2で履修した全科目の評定も計算に入れるということです。高1で履修する科目が一番多いので、注意が必要ですね。では、次の表を用いてシミュレーションしてみましょう。

高1では、ある生徒が以下のような成績だったとします。なお、科目名は略称で表記しています。

科目名	現国	言語文化	地理総合	歴史総合	公共	数学I	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	英コミI	論・表I
評定	3	3	3	3	3	4	4	4	4	3	4	4	5	3

各科目の評定を合計すると「50」となり、これを科目数の「14」で割ります。 $50 \div 14 = 3.57\dots$ となるので、高1での評定平均値は「3.6」と算出されます。

高2では理系進学に在籍し、理科は物理、芸術は書道Iを選択して、次のような成績だったとします。

科目名	論理国語	古典探究	数学II	数学B	物理	体育	保健	書道I	英コミII	論・表II	家庭基礎	情報I
評定	4	4	5	5	5	5	4	5	5	4	4	5

各科目の評定を合計すると「55」となり、これを科目数の「12」で割ります。 $55 \div 12 = 4.58\dots$ となるので、高2での評定平均値は「4.6」と算出されます。

この生徒は高1の「3.6」から高2で「4.6」まで評定平均値を1.0上げてきました。この時点(高2修了時)での評定平均値はどうでしょうか。高1・2の評定の合計「 $50 + 55 = 105$ 」を、科目の合計である「 $14 + 12 = 26$ 」で割ります。そうすると、「 $105 \div 26 = 4.03\dots$ 」となり、高2修了時点ではこの生徒の評定平均値が「4.0」という結果になります。高校2年次は非常に頑張っていますが、思いの外、評定平均値は上がっていません。やはり、高校1年次から継続的に努力をしていかなければ、評定平均値を高く維持するのは難しいということです。高1・2の皆さんに残されたチャンスは残り僅かです。第5回の定期テストと3学期の平常点が非常に重要になってきます。「明日から勉強しよう…」「明日から課題に取り組もう…」なんて都合の良い考えは通用しません。高3になったときに、「もう少し評定平均値が高ければ、日大の付属特別選抜や他大学の指定校推薦に願うことができたのに…」と必ず後悔してしまうことになります。「今すぐ」を大切にしてしてください。入試期間の家庭学習日などを有効に活用して勉強に励んでください。4月の基礎学力到達度テストまで、あと75日です。

# 大学入学共通テスト結果概況

1月17日(土), 18日(日)の両日, 令和8年度大学入学共通テストが実施されました。全体の志願者数は496,237人(対前年度1,066人増)となりました。本校からも80人が志願し, 19日(月)には, 視聴覚室にて自己採点を実施しました。今年度は「河合塾」・「駿台・ベネッセ」・「東進ハイスクール」での実施となりました。生徒は21日(水)にはweb上で判定結果を知ることができました。

教科名	科目名	出題範囲	受験者数	平均点	最高点	最低点
国語 (200点)	国語		187,043	116.08 (58.04)	200 (100)	0 (0)
地理歴史 (100点)	地理総合, 地理探究		47,499	64.18	100	0
	歴史総合, 日本史探究		52,191	64.18	100	0
	歴史総合, 世界史探究		38,135	62.81	100	0
	地理総合/歴史総合/公共		3,335	52.54	100	0
	地理総合	2,672	24.98 (49.96)	50 (100)	0 (0)	
	歴史総合	1,751	25.25 (50.50)	50 (100)	0 (0)	
公民 (100点)	公共, 倫理		11,311	65.16	100	0
	公共, 政治・経済		51,428	65.94	100	0
	地理総合/歴史総合/公共 (再掲)		3,335	52.54	100	0
	地理総合	2,672	24.98 (49.96)	50 (100)	0 (0)	
	歴史総合	1,751	25.25 (50.50)	50 (100)	0 (0)	
	公共	2,185	29.30 (58.60)	50 (100)	0 (0)	
数学 (100点)	数学①, 数学A		131,720	50.58	100	0
	数学②, 数学B, 数学C		120,856	58.88	100	0
理科 (100点)	物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎		39,625	67.02	100	0
	物理基礎	7,205	36.43 (72.86)	50 (100)	0 (0)	
	化学基礎	26,482	30.24 (60.48)	50 (100)	0 (0)	
	生物基礎	31,196	37.67 (75.34)	50 (100)	0 (0)	
	地学基礎	14,296	29.28 (58.56)	50 (100)	0 (0)	
	物理	60,455	47.46	100	0	
外国語 (100点)	英語(リーディング)		197,900	64.80	100	0
	英語(リスニング)		196,496	56.42	100	0
	ドイツ語	67	112.58 (56.29)	191 (95)	36 (18)	
	フランス語	60	120.00 (60.00)	196 (98)	31 (15)	
外国語 (200点)	中国語		541	148.47 (74.23)	200 (100)	29 (14)
	韓国語		92	144.78 (72.39)	200 (100)	39 (19)
情報 (100点)	情報I		111,747	59.76	100	0

(注) 平均点, 最高点, 最低点及び標準偏差欄の( )内の数値は, 100点満点に換算したものである。

# 高2 保護者対象進路講演会

2月18日(水), 高2の保護者の方々に向けて進路講演会の動画を, 期間限定でオンデマンドによる公開を予定しています。本校進路指導部より, 日大の付属推薦だけでなく, 他大学の受験についての費用についても, 文系・理系や学部による違い, 一般選抜での入試方式による違い, さらに奨学金などの補助や手続き時の注意点についてもお話させていただきます。以下抜粋ではありますが, 日大各学部の基本的な検定料と入学手続きにかかる最小の費用の一例です。参考にしてください。



## 【検定料】

医 60,000円・歯 50,000円・松歯 40,000円・その他の学部 35,000円

## 【入学手続き時の最小限納入金額】

法学部	760,000円	理工学部(数学以外)	995,000円
文理学部(史)	780,000円	生産工学部	960,000円
経済学部	750,000円	工学部	960,000円
商学部	750,000円	医学部	4,350,000円
芸術学部(デザイン)	1,055,000円	歯・松戸歯学部	3,750,000円
国際関係学部	805,000円	生物資源(食品ビジ)	820,000円
危機管理学部	790,000円	薬学部	1,425,000円
スポーツ科学部	860,000円	短大(建築・生活デザイン)	880,000円

推薦・一般に関わらず合格が発表されると, 生徒のみならず保護者の方々も一旦安心してしまおうと思います。しかし, 入学時納入金の支払いが完了しないと入学はできません。これらの費用が必要となるタイミングは, 学校推薦型や総合型等いわゆる年内入試で進学する場合は高3の2学期(12月頃), 一般選抜で進学する場合は2月~3月になります。期日までに支払わないと入学辞退の扱いになってしまいます。金額や日程等の詳細は各大学・各学部ごとに異なりますので, 各大学のHP等で事前によく確認するようにしてください。

# 小論文テスト報告&リライトへ

1月9日(金)5時間目, 高2は株式会社Gakkenの鈴木礼美様から動画にて志望理由書に関する講演を行っていただきました。主に, 志望理由書の重要性・構成・パートごとの書き方について学びました。

重要性においては, 志望理由を明確にすることで志望する学部・学科と自身の興味・関心とのミスマッチを防ぐことが可能であることが挙げられました。また, 面接試験の際には志望理由書が面接官の資料になるため, 限られた時間の中でどのような質問をさせたいのかをイメージしながら作成することも重要であるとされていました。

構成に関しては「①意図提示→②きっかけ→③社会的意義・具体的なビジョン・現在取り組んでいること→④まとめ」という流れで書くということ, その後に例文を交えながらパートごとの書き方を学びました。これらは具体的なものであり, かつ自身の経験に根ざしたものである必要があるということです。例えば, 「好きなので○○になりたい」ではなく, 「○○になり, ~をすることで社会貢献をしたい。そのため, 在学中には~」と書くべきであるとありました。そのためには, 大学HPだけではなく, オープンキャンパス等にも足を運び, 新聞や書籍を通じて知見を広げる必要があることも学びました。

6時間目は, 5時間目の内容を踏まえて志望理由書を書く練習ができたため, 上手く講演の内容を活かしたのではないのでしょうか。

2月18日(水)には, 今回のテストが添削されたものが返却され, リライトを実施します。今回の反省点を踏まえ, 次回に臨みましょう。

高1も高2と同じ日時で小論文テストを行いました。高1は推薦入試等で実施される600字の小論文を実施しました。冬季課題として「書き方ノート」の中からテーマを決めて事前に取り組んでおき, そのテーマに沿った問題を題材に「自分」の考え, 「自分とは逆の立場」の考えの理由や根拠を構成させて, 『理由・根拠』⇒『本論』⇒『結論』を導き, 最終的には600字以内にまとめるというテストでした。

高2と同じく, 2月18日(水)にリライトを実施します。当日は, テーマに沿った小論文の書き方のポイントを説明した動画を視聴します。初回の添削された内容と動画を参考に, リライトに取り組むことになります。



# 2月の進路行事

2月18日(水) 小論文テスト② (高1・2)

2月18日(水) 高2 保護者対象進路講演会(オンデマンド)



2月18日(水)の小論文テスト②は, 高1が講演会(教室で視聴)+小論文のリライト, 高2が振り返りの時間に続けて志望理由書のリライトになります。今回は, 前回の内容を踏まえての実施ですので, 添削された答案を見て, 納得した文章が書けるようにしてください。それぞれ参考にしながら使える資料等がありますので, 有効に使ってください。小論文と志望理由書は, 高3になった時に大切さがわかります。しっかりと取り組みましょう。

1月17日, 18日に実施された大学入学共通テストは, 平年並みの49.6万人の志願者数となりました。年内入試が増えている中, 国公立大学の人気は相変わらず継続しているようです。共通テスト利用の私立大学も増えてGMARCHIに人気が集まる傾向があり難関大学を受験する生徒には厳しいですが, 同じ傾向が今後も続くことが予想されます。

高3の受験生は, これから最後のヤマを迎えます。大学入学共通テストの結果で勝負できる受験生, 一般選抜で勝負する受験生など個人で異なりますが, これまで長期間に亘って努力を続けてきた成果を出してください。ここ数年の傾向としては, 「最後まで戦った人が最後に勝っている」ということです。年内入試にシフトしているということは, 一般選抜までにライバルが減っているということです。自分の力を信じて, 最後の最後まで全力を尽くしてください!

次回3月号は, 2月27日(金)に発行予定です